

公益社団法人愛知県医師会「現代医学」誌 投稿規定

平成 28 年 3 月 24 日 制 定
平成 29 年 8 月 31 日 一部改定
令和 2 年 5 月 14 日 一部改定
令和 5 年 5 月 18 日 一部改定

1. 投稿資格

本誌への投稿の第一執筆者（first author）は、原則として愛知県医師会会員または愛知県で勤務する日本医学会分科会会員の医師とします。ただし、依頼論文についてはこの限りではありません。

2. 投稿原稿の種類および内容・枚数

投稿原稿は愛知県医師会会員の生涯教育に資する内容であること、かつ、未発表のものに限ります。（別紙）誓約書に記載・捺印のうえ、電子媒体とともにお送りください。総説・総括的論述・シリーズ等については依頼論文のみとします。依頼論文については、原稿執筆依頼に目安として文字数や図表の数を記載します。

受け付ける原稿は下記のとおりです。どの種類での応募か明記してください。

(1) 原著（症例発表を含む）

- ・科学的妥当性の高い方法で得られた新しい知見をふくむ、あるいは興味深い重要な臨床症例であること

- ・「はじめに」「目的」「方法」「結果」「考察」「おわりに」などの項目に分けて記述すること

- ・本文は図表を含め 8,000 字以内（図表は 1 点 600 字で換算。要旨、文献は除く）

- ・文献は 20 編まで

(2) 報告（調査、学会）

- ・医学医療の分野における重要な調査報告、学会等の報告

- ・本文は図表を含め 4,000 字以内（図表は 1 点 600 字で換算。要旨、文献は除く）

- ・文献は 10 編まで

(3) オピニオン

- ・医学上・医療上の重要なトピックス、本誌に掲載された論文に対する意見など、編集者へ伝えたいこと

- ・1600 字以内、文献は 3 編まで。要旨は不要

3. 投稿原稿の倫理

(1) 本誌への投稿論文における研究については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」や「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」等、厚生労働省や関係省庁が定める指針、ヘルシンキ宣言、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」等、文部科学省や関係省庁が定める指針、その他各研究施設が定める研究指針等を遵守したものでなければなりません。

- (2) 症例を呈示する際は、患者のプライバシーを守るよう十分配慮してください。
- (3) 投稿にあたって、「日本医学会 COI 管理ガイドライン」に基づき、利益相反に関して論文末尾、文献の前に記載するとともに、自己申告による COI 報告書を提出してください。報告書の内容は論文の採択には影響しません。

4. 読者について

本誌が対象とする読者は臨床医師であり、開業医師や病院・大学病院などの勤務医師が含まれます。そのため読者をご執筆分野の専門家とは限らないことにご留意ください。なお、本誌は愛知県医師会会員以外も閲覧可能な、本会ホームページ「医師の皆さま」に掲載します。投稿者におかれましては、オープンジャーナル化に伴って、誰でも自由に閲覧できることに十分配慮してください。

5. 投稿原稿の審査

投稿された原稿は「現代医学」誌編集委員会が指名した複数の査読者によって慎重かつ厳正に審査されます。その結果は同委員会においてさらに審査し、採否が決定されます。審査の結果、同委員会にて加筆や訂正等を行うことがあります。

6. 投稿原稿の提出・返却

原則として電子媒体にてご提出ください。印刷した原稿も同時にご提出ください。投稿いただいた電子媒体および紙原稿は返却いたしません。お手元に控え用のコピーをお取りください。

7. 投稿原稿の執筆方法等

タイトルページ

規定用紙に必要事項をご記入の上、原稿と併せてお送りください。なお、英文タイトル・執筆者の欧文綴りは必ずご記入ください。

また、Keyword（索引用語）の欄は、適切な語又は句を4～5個選び、ご記入ください。

標準的構成（座談会・オピニオンなどを除く）

○内容紹介（300字前後）

論文内容の要点を述べるもの、原著論文以外は、研究発表論文でない場合が多いので、必ずしも「要旨」「抄録」のような「結果」中心の内容にする必要はありません。

本文

- (1) 医学用語以外は常用漢字、新送りがな、現代かなづかいを用いた常体（である調）の文章とし、敬体（ですます調）・敬語及び口語表現の利用は避けてください（例えば「患者さん」ではなく「患者」、「先生方」ではなく「医師」の文言を使用してください。「いただく」の多用等も避けてください）。また、内容は医学的に正確かつ最新のものとし、古い医学用語や古くなった内容をそのまま使用・引用しないよう留意してください。

- (2) 適宜見出しを付けてください。その際、大見出し（章）、中見出し（節）、小見出し（項）の区別を明確にしてください。

[例] III. 治療成績 (章)
1. 抗腫瘍効果について (節)
(1) 肝細胞癌に対して (項)

見出しの番号付けも上記例を参考にしてください。

- (3) 医療用語は、原則として『日本医学会 医療用語辞典』（日本医学会医学用語管理委員会編、南山堂刊）に従ってください。

- (4) 医薬品名は原則として一般名で書き、必要に応じて商品名に®を付して（ ）内に示してください。

- (5) 外国の地名、人名、物質名、薬品名などの語句は、できるだけ日本語（カタカナ）で表記し、必要に応じて原語（小文字。固有名詞およびドイツ語の名詞の頭文字は大文字）を併記してください。

- (6) 欧語は、英語を主体とします。

- (7) 細菌などの学名や遺伝子などはイタリック体を用いてください。

- (8) 略語は慣用されているもの以外はできるだけ避けてください。使用する場合は、初出にスペルアウトおよび日本語訳を付けてください。

[例] HLA (human leukocyte antigen；ヒト白血球抗原)

- (9) 特殊な専門用語は、脚注などの形で説明を付けてください。

- (10) 数字は算用数字（1、2、3）、数量はm、cm、mm、kg、g、mg、分、秒、mL、kcal、℃などの単位を用いてください。

図・表

- (1) 図表・写真は原則として5枚程度に抑えて、その内容もできるだけ単純な形にまとめてください。

- (2) 図表は、視覚的な効果を念頭において作成してください（カラー可）。

- (3) 図表の中の欧語はできるだけ避けて日本語で表記してください。また、一連番号を付けてください（写真と図の区別はいたしません）。

- (4) 模式図は執筆者のオリジナルなものを明確に描いてください。ただし事務局の委託を受けた出版社でトレースすることもあります。

- (5) エックス線撮影、超音波検査などの画像写真の所見を示す場合、矢印と共に簡単な説明を可能な範囲で付けてください。顕微鏡写真では倍率を記入していただくことが望ましい。

- (6) 写真は印刷物などからの転用、コピーはご遠慮ください。

- (7) 転載あるいは改変した図表（他書から借りる場合は転載となる場合が多いので注意）は、原作者、出版社の許諾済のものを提出してください。同時に、その出典（文献名）を必ず明記してください。許諾については事務局の委託を受けた出版社が代行することも可能です。

- (8) 本文中へ挿入すべき箇所を明記してください。

COI（利益相反）

COI 状態について、以下の例を参考に記載してください。

〔例〕 COI 状態がある場合

〔COI 開示〕 著者 1：A 製薬，B 製薬

著者 2：A 製薬

著者 3：C 製薬

COI 状態がない場合

〔COI 開示〕 本論文に関して筆者（ら）に開示すべき COI 状態はない

文献

- (1) 引用箇所には、右肩に 1)、2)、3) と引用順に記載番号を明記してください。
2 個以上を同一箇所につけるときは 1、2、4)、4～6) のように記してください。
- (2) 雑誌の略名は、原則として、邦文誌は医学中央雑誌略名表、欧文誌は Index Medicus に準じてください。
- (3) 著者名は代表執筆者のみ記載し、2 名以降は「, 他」または “et al” として省略してください。
- (4) 記載項目ならびに順序
 - 雑誌の場合
著者名：論文題名．雑誌名 発行年；巻：ページ。
Ahonkhai VL, et al: Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979; 301: 26-27.
 - 単行本の場合
著者名：書名．（版数），発行所の所在地，発行年；引用ページ。
Koch FC: Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948; 212-215.
 - シリーズなど
執筆者名：執筆部分題名．編者名，シリーズ名，巻数，発行所，発行地，発行年；引用ページ。
Kovec A: The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982; 123-140.
 - インターネットの場合
作成元：ページ名．資料名，閲覧日，URL
公益社団法人愛知県医師会：現代医学．現代医学誌 64 巻 2 号目次，2016 年 1 2 月 30 日閲覧，https://www.aichi.med.or.jp/chiiki_2/gendai-igaku/64-2.htm

1

〔注〕

1) 表題と雑誌名の間はピリオドとします。主題と副題の間はコロンです。

- 2) 表題は最初のみ大文字としてください。
- 3) 論文の最終ページは略しても構いません。

8. 著者校正

著者校正は1回とします。返送の期日は厳守願います。

9. 著作権

本誌に掲載された論文などの著作権は公益社団法人愛知県医師会に属します。

原稿送付先・問い合わせ先

〒455-0031

愛知県名古屋市港区千鳥 1-13-22

公益社団法人愛知県医師会

「現代医学」誌編集委員会事務局

T E L : 052-241-4143

E-mail : gigaku@aichi.med.or.jp